

2月2日

2012年
(平成24年)

木曜日

第17542号(日刊)

土、日曜・祝日は休刊

Metal & Technology

鉄鋼新聞

金属行人

年の瀬も

押し迫った

ある日。首

都圏の中堅

銅合金メー

カーに、大

震災の被災

地から1本の電話が入

った。「卒業生を受け

入れてほしい」。まっ

たく面識のない岩手県

の高校からの要請に、

社長は二つ返事でOK

を出した▼航空機やF

1など、決して失敗が

許されない領域で出荷

実績が豊富な同社。新

合金の開発も活発で、

大手との受注競争を制

することもしばしば

だ。先日工場を訪れた

際には一糸乱れぬ息の

あった作業、吐く息が

白くなる中でも笑顔で

挨拶を交わす雰囲気

が印象的だった。取材の

度にものづくりの基本

はやはり人だと感じる

▼同社が手がける銅合

金は微量の元素を添加

して、金属結晶の繋が

りを強めることで伸び

や強度などをさまざまな

特性を引き出せる。業

界各社とも様々な工夫

を凝らし、市場で強み

を発揮する合金の開発

にしのぎを削る▼「面

接?してないよ」と社

長。高校側にこれはと

思う生徒の推薦を任

せ、すでに内定通知を

出した。新人が予定の

6人から1人増えたが

大きな違いではない。

「何かしなければとい

う気持ち先にとった

」からだ。まだ見ぬ

新人社員だが、すでに

気持ちは繋がっている

▼震災から現在まで絆

という言葉を聞く機会

が増えた。固い繋が

り、強さを形作ってい

くのは金属材料も企業

も一緒なのではないだ

ろっか。

2012年2月2日(木)

(一面コラム記事より)

大和合金・三芳合金の企業文化、風土、思想をよく表している出来事が一面のコラムで紹介されました。